

# 家庭バレー26チーム争う 福島で3年ぶり いちい杯

第三十四回いちい杯

競った。

福島市家庭バレーボール大会は、市内の福島トヨタクラウンアリーナ（市国体記念体育館）で開かれた。

市家庭バレーボール協会の主催、いちいの特別協賛、福島民報社などの後援。二十六チームが出場し、十五点先取一セットマッチで

同協会の皆川尚子理事長は「今大会を機にコロナ禍で練習が制限されていたバレーボール活動を再び盛り上げたい」と話した。



熱戦を繰り広げる出場者

新型コロナウイルス感染拡大防止のため二大会連続で中止となり、開催は三年ぶり。今回は順位をつけない親善大会とし、選手はネット越しに熱戦を繰り広げて交流を深めた。